

区が第7期高齢者プランを策定中… 来年度の介護保険料やサービスは？

区政に関するて長くなりますが、憲法をくらしや政治に生かすことをモットーにしてきました。憲法9条平和主義、25条生存権などとともに、13条「全て国民は、個人として尊重される」（幸福追求権）の大事さを痛感しています。介護一つとっても未だに介護を苦にした悲惨な事件が後を絶ちません。待機児童解消もで

い、子どもたちも一番大事な幼児期を不十分な保育環境に置かれていいなか心配です。国でも地方でも「個人として尊重」する政治が行われているのか、主人公である区民の生活の現場から検証しながらくらし応援、介護、保育、まちづくりなど取り組んでいきます。

区の「子どもの貧困」対策を
荒川区は2009年自治総合研究所で「子どもの貧困・社会的排除」問題の研究を行いました。区が実施した主な対策は、以下の通りです。

- ①子ども家庭支援センター相談体制強化
- ②学習支援事業
- ③家庭相談事業
- ④タブレットPCを活用した学校教育の充実
- ⑤若年者就労支援の拡充
- ⑥養育支援訪問事業
- ⑦全小中学校で補充学習の実施
- ⑧地域力を活かした子どもの居場所づくりなどです。

「目玉」は、年額6億円かかるタブレットPCの活用事業だそうです。しかし、これが子どもの貧困対策にどういった効果があったのか検証はありません。ほんとうに必要な対策は何か。義務教育での、就学援助の改善をはじめ学校給食や学用品無償化や給付型奨学金はじめ直接子どもへの支援策の具体化が必要ではないでしょうか。



こうした調査をもとに介護計画、サービスの見込みなど算定して保険料も決めます。しかし、まだ議会にも策定経過の報告はありません。

いま区民の要介護認定者の内2割が介護保険サービスと使っていません（下表）。しかも要介護5の寝たきり状態で17%が未利用。また在宅介

の真剣な検討が必要です。みなさんのご意見をお寄せください。



要介護認定者の介護サービス利用状況

	2017年3月		2015年3月	
認定者数	9, 263人		8, 805人	
サービス利用者	7, 326人	79.1%	7, 088人	80.5%
サービス未利用者	1, 937人	20.9%	1, 717人	19.5%

在宅介護で困ったり負担になっていること(抜粋)

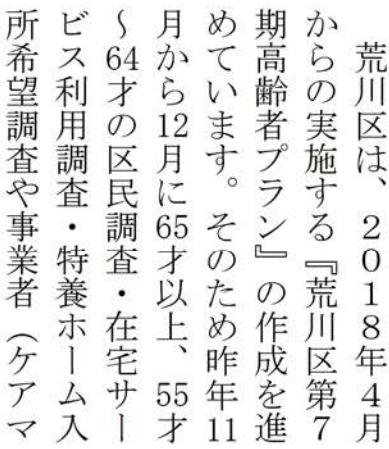
	ストレスがたまっている	身体的につらい(腰痛、肩こりなど)	自由になれる時間が持てない	経済的につらいと感じた時がある
在宅サービス利用者(要介護)	53.0%	36.5%	43.0%	25.5%
在宅サービス利用者(要支援)	13.2%	20.9%	7.7%	11.0%
積極的利用者	53.8%	46.2%	53.8%	53.8%
未利用者	36.8%	21.1%	15.8%	15.8%
特養希望者	64.6%	47.7%	41.0%	35.4%

※荒川区第7期高齢者プラン策定に向けたアンケート調査よ

荒川区における主な介護者の年齢

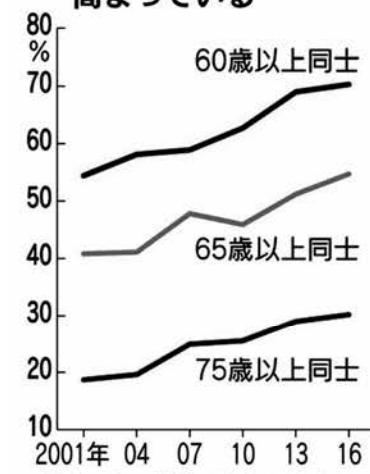
	60歳代	70歳代	80歳以上	70歳以上
在宅サービス利用者(要介護)	26.0%	24.5%	19.0%	43.5%
在宅サービス利用者(要支援)	25.3%	25.3%	19.8%	45.1%
未利用者	24.6%	19.3%	22.8%	42.8%
特別養護老人ホーム希望者	35.9%	19.5%	15.9%	35.4%

※荒川区第7期高齢者プラン策定のためのアンケートより



護で困っていることにストレスなどとともに経済的な負担をあげた方も少なくあります（下表）。あらためて区民

老老介護の比率は高まっている



(注) 16年の数値は熊本県を除く
(国民生活基礎調査)

深刻な老々介護実態…

国民生活基礎調査で75歳以上同士での老々介護が30%。区のアンケート調査で主な介護者の年齢は70歳以上が4割台、60歳以上になるとほぼ7割です。

介護者への支援を

介護者の支援と、
国民生活基礎調査で、老老介護の深刻さが浮き彫りになりました。65歳以上の老老介護の世帯が54.7%。75歳以上でも30.2%になります。

イギリスでは、2014年にケアラー法をつくり、ケアラー（介護者）への公的支援を義務付けています。ぜひ日本でも実現させたいですね。



☆裏面 区施設の大規模改修、町の話題など



日本共産党荒川区議会議員

区政报告

2017年 8月号外 発行 日本共産党荒川区議会区議団
区議団控室 TEL 3802-4627 FAX 3806-9246
E-mail:arajcp@tcn-catv.ne.jp
☆町屋相談室 荒川区町屋5-3-5 TEL3895-0504
E-mail:yoko1951@aol.jp



**区施設の計画修繕・改修で長寿命化…
スポーツセンターも大規模改修の実施へ**

総工費 30億円～35億円(予定)

1階 ○正面入り口を分り易く整備。○入口植込みに外付けエレベーターEV2新設。○スロープが短くなります。○駐車場側エレベーターEV3を新設。○サウナ室の場所にシャワーと男女更衣室、トイレ。○奥の蓄熱式室外機撤去、スタジオも移動してホールを整備。○大プール可動式1.35m深に○新たに太陽光発電10kW/h設置。

2階・卓球場…スロープ設置で段差の解消。

3階・大体育室…ジョギング走路など床置き空調送風機を撤去。選手控席を232席→280席、車いす席10席増設。イベント時の可動式席も検討。

武道場…床高解消とスロープ設置。冷暖房を整備するとともに近隣への騒音対策の実施も。

4階・弓道場…スポット空調を設置。

屋上…シート防水工法で30年対応。太陽光発電も。
全館…LED化、輻射冷暖房方式に変更。

の実施設計に生かせるよう、みんなさんのご意見などお寄せ下さい。

この大規模改修の実施で30年の長寿命化を想定。来年度実施設計、2019年4月から2020年3月工事、4月リニューアルオープ
ンの予定です。

総合スポーツセンター（築33年）の大規模改修の基本設計案が公表されました。プールの天井落下や給排水管の破裂なども続き、かなり劣化した内装への改善要望も強く、建替えの議論もありました。

○駐車場などからも車いすでの入場可能に
○EV3で射撃場に行けます。

1階平面図



**日暮里図書館も大規模改修…
町屋図書館のリニューアルは?**

日暮里図書館（東日暮里6丁目）は、10月から来年4月中旬まで閉館し改修工事（約2億円予定）を行います。休館期間中は日暮里ひろば館旧事務室で予約本の貸出・返却業務を行います。冠新道ステーションは通常通りです。

改修内容は、○内装リニューアル ○閲覧席の増加○飲食スペースの新設○吉村昭ギャラリーのリニューアル○ベビーステーションの設置○コミュニティースペースの設置○トイレの洋式化○防災備蓄倉庫の確保などです。

尾久図書館も宮前公園内に新図書館で建て替える計画です。一方、町屋図書館については保育園・住宅との合築であり計画がまだありません。内装、書架の配置などできるところから改善するよう求めたいと思います。



暮らし、子育て、介護、雇用…まずは声をかけて下さい。解決の第一歩です

日本共産党区議団町屋地域生活相談センター (横山幸次区議事務所)

荒川区町屋5-3-5 TEL・FAX 3895-0504
メール: yokoi951@aol.jp

定例法律相談会

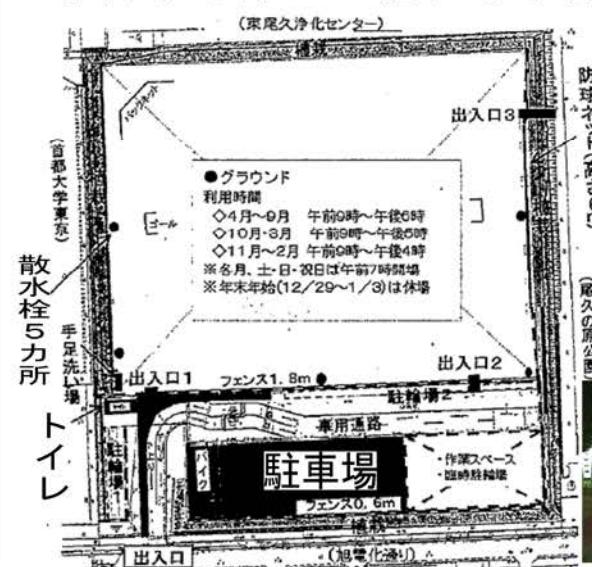
毎月第一月曜日 午後6時～8時
次回は 9月4日（月）

※生活相談
は隨時実施し
ています

◎私たちは住民のくらしと命を守るネットワークをもっています…いつでも、ご相談を！

「定例法律相談」は月一回開催。暮らし、子育て、医療、介護、雇用、税金など、国会、都議会の共産党議員団や各分野の専門家とも連携し、ごいっしょに解決のために力をつくします。

すでに閉鎖中の東尾久運動場のグラウンド整備工事について説明会がありました。都が木の伐採や1mの盛土を行い、北側にグラウンド舗装、電化通り側に駐車場などのためアスファルト舗装を行います。工事中の安全・騒音対策など万全を期すとともに、砂ぼこり対策などから徹底し、区民の喜ばれる施設を期待したい思います。



**来年9月利用開始に向けて
東尾久運動場のグランド整備工事開始**

まちの話題あれこれ（番外編）